

報道関係各位

2017年8月2日

東日本大震災以降、被災地で初開催
『第46回全国消防救助技術大会[仙台・宮城 2017]』出展記念
小学生の来場者を対象とした「未来の消防車アイデアコンテスト in 東北 2017 夏」開催

株式会社モリタホールディングス

モリタグループは、2017年8月23日(水)に、宮城県総合運動公園 グランディ・21(宮城県宮城郡)にて開催される『第46回全国消防救助技術大会[仙台・宮城 2017]』に出展いたします。2011年3月11日に発生した東日本大震災以降、被災地での開催は初めてとなります。モリタグループブースでは、「13m ブーム付多目的消防ポンプ自動車 MVF」、海水でも発泡性能を有し、使用下限温度-20℃まで対応可能とした泡消火薬剤「ミラクルフォームα+(PLUS)」、「水槽付ユニットCAFS 積載車 SmartCAFS」や、水難救助用ボート、LED 投光器などの資機材等の展示、モリタオリジナルグッズ販売の他、小学生の来場者を対象に「未来の消防車」テーマとしたイラストを募集する「未来の消防車アイデアコンテスト in 東北 2017 夏」を開催いたします。



13m ブーム付多目的消防ポンプ自動車 MVF



水槽付ユニットCAFS 積載車 SmartCAFS

当社では、1907年の創業から110年にわたり受け継がれてきた「一人でも多くのいのちを救いたい」という願いのもと、お子様の豊かな想像力を育むことを目的に、2005年から全国の小学生を対象に「未来の消防車アイデアコンテスト」を開催しています。第12回目となった前回は、全国から999作品のご応募を頂きました。東日本大震災以降、被災地での開催は初となる同大会に来場される小学生の皆様が、想像すること、挑戦することの楽しさを改めて実感する機会となることを願い、小学生の来場者を対象とした「未来の消防車アイデアコンテスト」を開催することとなりました。

大会当日、モリタグループブースにて、当コンテストに関する告知資料を配布し、上位2作品に選ばれたお子様をモリタの消防車製造工場である三田工場(兵庫県三田市)にご招待いたします。入賞者の発表は、11月9日(木)に株式会社モリタホールディングスのWebサイト上にて行います。

なお、モリタグループブースでは、「第12回未来の消防車アイデアコンテスト」のイラスト展示の他、来場記念として、先着500名のお子様を対象に「モリタオリジナルミニタオル(はしご車と小鳥)」をプレゼントいたします。



■第46回全国消防救助技術大会[仙台・宮城 2017] イベント概要

- 【主催者】 一般財団法人全国消防協会／仙台市
- 【大会名】 第46回全国消防救助技術大会[仙台・宮城 2017]
- 【開催期間】 2017年8月23日(水) 9:00～16:30
- 【会場】 宮城県総合運動公園 グランディ・21
- 【入場】 無料
- 【展示内容】 13m ブーム付多目的消防ポンプ自動車 MVF、ミラクルフォームα+(PLUS)、
水槽付ユニット CAFS 積載車 SmartCAFS、水難救助用ボート、
落水者救出システム・LED 投光器・化学防護服・充電式油圧コンビツール等の資機材、
未来の消防車イラスト展示 他
- 【その他】 13m ブーム付多目的消防ポンプ自動車 MVF への試乗体験
(※当日配布の試乗券が必要)
水槽付ユニット CAFS 積載車 SmartCAFS との記念撮影コーナー
モリタオリジナルグッズ販売
「モリタオリジナルミニタオル(はしご車と小鳥)」無料配布(※先着 500 名・お子様対象)
小学生の来場者を対象に「未来の消防車アイデアコンテスト in 東北 2017 夏」告知資料配布
- 【大会概要】 同大会は、救助技術の高度化に必要な基本的要素の練磨を通じて、消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養うとともに、全国の消防救助隊員が一堂に会し、競い、学ぶことを通じて、他の模範となる消防救助隊員を育成し、全国市民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的として、毎年開催されている歴史ある大会です。東日本大震災以降はじめて被災地である宮城県で開催されます。

本件に関するお問合せ先

株式会社モリタホールディングス 広報室 担当:森田 TEL:03-5777-5088